

# お客様の お宅 拝見！



## スタイリッシュの先にあるもの

浜松市中区 O様邸

浜松市中区、市の中心部にほど近い丘陵地に佇む、O様邸をご紹介します。「立地を活かし、眺望の良い家を目指しました。デザインテーマは、『モダン過ぎないスタイリッシュ』でした。」と、ご主人。半八角形のファザード、吹き付け壁、自然風合の玄関タイル等々、随所にこだわりが感じられます。

吹き抜けを配した開放感のある玄関ホールからリビングに入ると、まるで、軽井沢あたりのレストラン。仕切壁を最小限に抑え、北面に配したダイニングスペースは、その眺望も相まって非常にお洒落な空間になっています。

ただし、お洒落なだけではありません。キッチンを含んだ真南側には、サンルームにもなるセカンドリビング、東側は埋込テレビボードを配したリビングスペースが配置され、キッチンを中心に、役割毎にスペース分けされた機能的な間取りとなっています。

今回の住まいづくりの思い出をお聞きすると、「イメージを言葉で伝える事の難しさを実感しました」とご主人。「でも何度も試行錯誤するうちに、理想が現実として絵になって行く、この醍醐味はちょっと感動的でもあります。」と頂きました。

また、これから住まいを考える方へのアドバイスをお聞きすると「カーテンや照明など、後でもいいと思うモノこそ、

早い段階で検討した方が良いです。後回しにすると、案外時間が無くなり、じっくり選ぶ余裕がなくなりますから（笑）。」と、ご主人。（急かしたつもりはなかったのですが……、すみません）

新築されて変化した事を伺うと「遠出や旅行にあまり行かなくなった様な気がします。ホテルよりも、自宅の方が快適なんです（笑）。」とご主人。「外を見ていると、桜が咲いたり、紅葉が綺麗だったり、ウグイスが遊びに来たりと案外飽きないんです。」と奥様。

取材に伺った日は、冬特有の澄んだ空気の日で、遠景に木曾山脈の雪山を望む、美しい景色が広がっていました。

丘の上のスタイリッシュな邸宅、そこに暮らして手に入れたものは、雑誌のようなファッショナブルな生活でも、テラスでのお洒落なティータイムでもなく、何百年も前からこの丘に住まう人が授かって来た日本の原風景に包まれる安らぎだったのかもしれない。

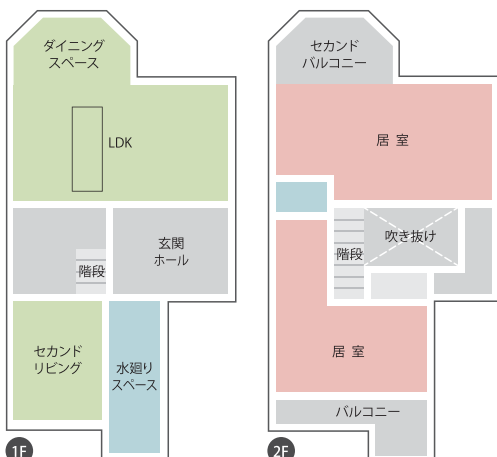
ダイニング



北面に配したダイニングスペース



埋込テレビボードのあるリビングスペース



玄関



自然風合の玄関タイル

